

# 十津川、紀の川(吉野川)

## 分水のしくみ?

農林水産省は、十津川、紀の川(吉野川)に造ったダムや頭首工(取水堰)により奈良県と和歌山県の稲や野菜、くだものなどを育てるために必要な水を送っています。



大和平野

下淵頭首工

そして、大和平野へは、大淀町にある下淵頭首工(水をとり入れる堰)からトンネルを通して水を送っているんだよ。

これで紀の川の水を奈良県に送れるんだね。

津風呂ダム

大迫発電所(関西電力)

大迫ダム

紀の川の上流に大迫ダムと津風呂ダムを造って水をたくわえます。

どんなしくみで水を送っているの?

西吉野第二発電所

西吉野第一発電所

この水は途中でみんなの電気をいっしょにする水力発電(電源開発)にも使われているんだよ。

へえ!

紀の川

猿谷ダム

十津川

これを十津川分水と呼んでいます。

大迫ダムと津風呂ダムの水は和歌山県へも送られているんだけどこれだけではまだ足りないんだ。そこで紀伊山地を南へ流れている十津川の上流に猿谷ダム(建設省所管)を造り、たくわえた水をトンネルを通して紀の川へ送ることになったよ。

大和平野

これを吉野川分水と呼んで大和平野の広い田や畑に水を送る。長年の夢がかなったんだ。

こうして奈良県と和歌山県の人たちは、大切な水を上手に分けて合せて使っているんだよ。

なるほど!

猿谷ダム

小田頭首工

藤崎頭首工

岩出頭首工

新六ヶ頭首工

ダムから送られてきた大切な水をきちんと取れるよう、洪水がきても流されないコンクリートの堰に造りなおしたんだ。